

マリンパーク新居浜

MAP A



新居浜東港に隣接するマリンパーク新居浜は、四国最大級のマリーナのほか、研修・宿泊施設、多目的広場、海水浴場、キャンプ場、レストランなどを備えた海の拠点として親しまれています。

垣生三丁目乙324 ☎0897-46-4100
開/8:30~21:30 休/火曜日

あかがねミュージアム

MAP B



新居浜市総合文化施設(あかがねミュージアム)は、美術館を中心に、太鼓台ミュージアムや別子銅山・多喜浜塩田などの歴史文化が学べるにはまギャラリー、アート工房、あかがね座(多目的ホール)、カフェなどを併設し、新居浜の新たなにぎわいづくりの場として人気です。

坂井町二丁目8番1号 ☎0897-31-0305
開/9:30~17:00(あかがね座は22時まで)
休/月曜日(祝日の場合はその翌日以降の休日でない日)、年末年始
美術館観覧料(常設展示)一般/300円、65歳以上/150円、学生/無料

豆知識
特徴的な外観は、新居浜市発展の礎となった「銅」の板を使用している。その数なんと22,500枚!総重量42トン。十円玉に換算すると1億円分に相当するそう。時を重ねていくごとに変わっていく銅板の色にも注目してほしい。

広瀬歴史記念館

MAP C



幕末から明治の激動期に別子銅山の経営を支え、日本の近代産業を育成した広瀬幸平(さいへい)の足跡を通して新居浜市の生い立ちと日本の近代化の歩みをたどる施設。展示館と明治時代に建築された旧広瀬邸(国指定重要文化財)で構成されています。

上原二丁目10番42号 ☎0897-40-6333 開/9:30~17:30
休/月曜日、祝日の翌日(日曜日を除く)、年末年始
観覧料 大人/520円、中学生以下/無料



愛媛県総合科学博物館

MAP D



愛媛県総合科学博物館は、自然・環境・生物・天文・産業・技術など、あらゆる科学の知識が体験を通して学べる県の施設です。世界最大級、直径30mのドームスクリーンを持つプラネタリウムやティラノサウルスとトリケラトプスの実物大の“動く恐竜”など、見どころがいっぱいです。

大生院 2133番地の2 ☎0897-40-4100 開/9:00~17:30 休/月曜日(第1週目は火曜日)、年末年始
展示室観覧料 大人(高校生以上)/510円、65歳以上/260円、小中学生/無料
プラネタリウム観覧料 大人/510円、65歳以上・小中学生/260円

にはま観光マップ



マイントピア別子 端出場ゾーン

MAP E



オススメ
鉱山観光のお供に
いよかんソフトがオススメ。

マイントピア別子は、かつて日本三大銅山の一つに数えられ、新居浜発展の礎となった別子銅山 300年の産業・文化遺産を活かした鉱山観光施設です。この名称は、英語の「マイン(鉱山)」と「ユートピア(理想郷)」を合成してつけられました。鉱山鉄道、観光坑道、砂金採りのほか、レストランやバーベキューハウスなどもあります。また、端出場記念館4階には、炭酸泉や酸素泉、岩盤浴などを備えた「別子温泉~天空の湯~」と、全天候型子ども遊戯施設「あかがねキッズパーク」があり、幅広い世代が一日中楽しめる施設となっています。



立川町707番地の3 ☎0897-43-1801
開/観光/9:00~18:00(季節によって変更)、子ども遊戯施設/10:00~18:00
温浴施設/10:00~22:00(21:00止り) 休/無休(2月に休館あり)
〈料金〉鉱山観光 大人/1,200円、中・高校生/800円、3歳以上/600円
砂金採り体験 中学生以上/600円、小学生/500円
温浴施設(岩盤浴を除く) 大人/500円、小人/300円、3歳以上/200円など
岩盤浴/入浴料+600円
子ども遊戯施設 子ども(0歳~小学生)/500円(2時間まで)、一般/300円

マイントピア別子 東平ゾーン

MAP F



東平への道は山道で大変狭いため、ガイド付きの観光バスを利用しよう。
お問い合わせ
マイントピア別子
☎0897-43-1801

標高約750m前後の山中に位置する東平。大正時代から昭和初期にかけて、別子銅山の採鉱本部が置かれ、山の町として賑わっていたところ。東平歴史資料館やマイン工房、花木園があるほか、銅山越、西赤石山への登山口にもなっています。

立川町654番地の3 ☎0897-36-1300(マイン工房)
開/10:00~17:00 休/月曜日(祝日の場合は翌日)、12月~2月

森林公園 ゆらぎの森

MAP G



赤石連山の風景が望める標高700~900mに位置し、地元の食材を生かしたメニューが人気の、宿泊もできるレストラン「オーベルジュゆらぎ」や炭焼・木工体験ができる「作業工房」など、四季折々の自然の中で、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

別子山甲122番地 ☎0897-64-2220(オーベルジュゆらぎ)
開/作業工房/9:00~17:00 休/水曜日(祝日の場合は翌日)

別子銅山記念館

MAP H

新居浜市発展の礎である別子銅山の意義を伝える施設です。建物は鉱山坑内をイメージさせる独特の半地下構造になっており、開坑以来の歴史、地質鉱床、生活風俗、技術に関する貴重な資料が展示されているほか、屋外には日本最初の山岳鉱山専用鉄道である「別子1号蒸気機関車」が保存展示されています。

角野新田町3番13号 ☎0897-41-2200
開/9:00~16:00 休/月曜日と祝日、年末年始、地方祭(10/17)